

岐阜新聞真学塾

出題 蜚雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

問題【社会】

中部地方の中央高地について、次の問いに答えなさい。

- (1) 飛騨山脈・木曾山脈・赤石山脈をまとめて何というか。
- (2) 長野県の八ヶ岳や浅間山の高原で栽培されている野菜を何というか。
- (3) 山梨県にあるブドウや桃の栽培が行われている盆地を何というか。

豆知識 雑学コラム

中部地方〈中央高地編〉

中部地方第2弾は中央高地です！ 中央高地は明確な行政区分はありませんが、岐阜県の北部（飛騨地方）、長野県、山梨県を指すことが多いです。そして標高が高く、長野盆地や甲府盆地など盆地が多いのが特徴です。

中央高地の代表的な地形に日本アルプスがあります。日本アルプスは「日本の屋根」とも呼ばれていて、標高3000m級の高く険しい山々が連なっています。飛騨山脈（北アルプス）、木曾山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）の三つの山脈があり、左（“ひだり”）側にあるのが飛騨山脈と覚えましょう。ちなみに岐阜県で1番高い山は、飛騨山脈にある奥穂高岳（標高3190m）です。そして岐阜県には海拔0mの場所が多い海津市があります。岐阜県内だけでかなりの標高差があるのが分かりますね。

中央高地は標高が高いため、夏場でも気温が低い場所があります。長野県の八ヶ岳や浅間山のふもとなどが代表的で、気候条件を活かした抑制栽培が行われています。そこで栽培されているレタスや白菜、キャベツなどを高原野菜といいます。岐阜県でも郡上市のひるがの高原で、大根や人参といった高原野菜が栽培されています。

中央高地は野菜栽培だけでなく、果物栽培も盛んです。山梨県の甲府盆地では、扇状地の地形を活かした果樹栽培が行われ、特にブドウや桃が有名です（両方とも生産量が日本一）。テスト問題で扇状地が出ると、写真と一緒に出題されることが多いですが、その写真でよく使われているのが甲府盆地です。長野県でもリンゴやブドウの栽培が盛んで、リンゴはちょうど今がおいしい時期ですよ。また、中央高地にはブドウ狩りやリンゴ狩りを楽しめる観光農園のほか、長野県塩尻市や山梨県甲州市などにはワイナリー（ワインの生産工場）もあります。

次回は〈東海地方編〉です！

【解答】

- (1) 日本アルプス
- (2) 高冷野菜
- (3) 扇状地